

「青森東方沖地震に伴う避難行動と防災対策について」

先日発生した青森東方沖地震において、町内の各地で避難車両や路上駐車による交通渋滞が発生し、避難に時間がかかる事例が見受けられました。町としては、津波避難について徒歩での避難を推奨しております。

その理由として、「①交通渋滞により避難が遅れ津波に巻き込まれるリスクがある。②地震による建物倒壊や道路の陥没によって車両が通行できない可能性がある。③交通渋滞によって緊急車両の通行が妨げられる。」といった懸念があります。

小さなお子様がいらっしゃる家庭や足が不自由な方など徒歩での避難が難しい方については、車での避難をお願いする場合がありますが、なるべく早めの徒歩避難を心掛けていただけるようご協力をお願いいたします。

また、避難所の開設や安全確認には時間を要する場合があります。町職員も被災者となり、避難所がすぐに開設できるわけではないことをご理解いただきたく思います。そのため、各家庭での日頃の備えが非常に重要になります。

特に、飲料水や防寒対策については、事前にしっかりと準備しておくことを強く推奨します。地震などの災害時に備えて、非常持ち出し品として最低でも3日分の飲料水や食料、防寒具の確保をお願い申し上げます。

住民一人ひとりの準備が、町全体の安全とスムーズな避難に繋がります。引き続き、皆様のご協力をお願い申し上げます。

(総務課防災係)